

(別紙4(2))

事業所名 有限会社ほほえみ グループホーム日陽

目標達成計画

作成日: 令和 6年 3月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	以前参加していたサロンがコロナ禍で閉鎖されていたが、再開し案内を受けている。コロナ感染を懸念しまだ参加できていない。	地域の行事やサロンに参加し、地域の方と交流を増やす。	サロンは密室に大勢の方が集うので感染対策が困難だが、様子を見て参加していきたい。 施設の行事には積極的に地域住民に参加を呼びかけて行く。	12ヶ月
2	26	担当職員が定期的に目標を作成し、モニタリングをしている。スタッフミーティングで共有しているが、介護計画にはなかなか反映されていない。	職員が作成した目標を介護計画につなげる。	担当職員が利用者本人と直接対話し、本人本位の目標をたてるよう努める。目標を計画作成担当者と共有、介護計画に反映させ、利用者がより良く暮らせるよう支援する。	12ヶ月
3	35	令和6年度義務化されるBCPを確実に実施できるようスタッフ全体で共有する。	BCPを策定し災害などの緊急事態に備える	計画を実行できるよう普段から周知し、定期的な研修・訓練で策定した計画を実行できる体制を構築する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。